



羽根事務所管内より

## 見た目は凹凸だけど 僕たち仲良しだよ♪

シリウスくん(6)

クロくん(5)

飼い主：水関 豊久さん

飼い主の豊久さんを見る目がとっても愛らしい柴犬のシリウスくん、寅柄模様のワイルドでイケメンのクロくん♪ 見た目は「かわいい」と「かっこいい」の凹凸コンビですが、普段は仲良しこよしな2匹。大好きなササミを貰う時だけは取り合いで喧嘩になってしまうのはここだけの秘密です……。

2匹を迎えたきっかけは、先代の柴犬が亡くなり、お迎えしたのがシリウスくんでした。ところが、

シリウスくんがあまりにも優しく人懐っこい性格のため、家の番犬にならないのもう一匹飼うことにした豊久さん。それが甲斐犬のクロくん、群馬県のブリーダーさんと連絡を取り合っている時に一目惚れをし、1歳の時に水関家へお迎えしました。

なんと今では、クロくんよりシリウスくんの方が「ワンワン!」とよく吠えてくれて、番犬の役目を果たしてくれているようです!

## 学校終わりは家に直行!

### みんなと遊ぶ時間が なによりの楽しみ♪

仲良しの こまつ しょうき 小松翔季くん(9)と

はらけやま りん 畠山凜羽ちゃん(11)

うらな 瑠羽ちゃん(9)

らん 蘭七ちゃん(2)

お隣の実家に住む仲良しの翔季くんと一緒に、ニコニコ満点笑顔を見せてくれた畠山一家の姉妹達♥ みんな学校が終わると家に大急ぎで直行です! 庭でかけっこをしたり、サッカーをして遊ぶのが子供達のルーティン♪ お父さんの連さんが書いたオリジナルラダートレーニング場も子供達のお気に入りです☆

お隣の翔季くんと瑠羽ちゃんは学校も年齢も少年サッカーも一緒! 毎日一緒に練習したりお話ししたりと、2人は大の仲良しです。長女の凜羽ちゃんは、妹の蘭七ちゃんのお世話をするのが大好き! 取材中もおんぶをしてあげたり一緒に遊んであげたりと、とっても優しいお姉ちゃんにお母さんも大助かり。

両親はハウスでナスを育てていて、子供達もナスの収穫を試みたりハウスに遊びに行ったりしますが、今はまだ子供達はみんなナスが苦手な様子、、、お父さんとお母さんの作る美味しいナスの魅力に気付いて、いつか食べられるようになるといいね!

あき東支所管内より



# 中山地区 から こんにちわ 今月の○○ 気になる人



中山事務所管内より

## イチオシの「むかご飯」を 作ってみては?

中山支部女性部の皆さんより

「中山地区は、やまいもが沢山取れる地域で、昔からむかごを使ってこのような食べ方をしています」と、実際に女性部の皆さんに作り方を教えていただきました!

“零余子(むかご)は、やまいもの茎が肥大化した付け根にできる「肉芽」の事で、よく山で見かけますよね。プチットした小粒の中にも芋のコクがあり、むかご飯がシンプルでイチオシなんです! そんな、むかごを使った「むかご飯」の作り方をご紹介します。

白米、もち米、むかごの割合はご家庭によりさまざまなので、お好みの分量に変えてくださいね!

～4人前レシピ～  
材料 ・白米2合 ・もち米1合 ・むかご200g ・だし昆布4cm角(2枚)  
・塩小さじ2 ・酒大さじ1

作り方 ①白米ともち米は洗って、それぞれザルにあげておく。 ②むかごも洗いザルにあげておく。  
③鍋に適量の水と塩小さじ1(分量外)を入れて沸騰したら火を止め②のむかごにかけて湯どうしをしてアクをぬく。  
④だし昆布はサッと洗って拭き、端に切れ目を入れる。  
⑤炊飯器に白米、もち米、塩、酒を入れ混ぜる。④の上にむかごとだし昆布をのせて炊いたら完成。

ポイント ※むかごのアクを抜くこと! ※大きなむかごは、むかご飯に適さないので少し小柄なものを選ぶとグッド!

## 自分が食べて「美味しい」と 感じるナスを追求し届けたい

北村 直輝さん(37)

「自分が食べて美味しくない作物は作りたくないなので必要な投資はしていきたい」と作るうえでのこだわりをしてくれた北村さん。オススメのナス料理は「煮びたし」に七味をかけるのがポイントだそうです! これがとってもお酒に合うんだとか♪

元々両親が農家をしており、いつかは農業の道に進むことを考えていた北村さん。32歳の頃に会社を退職して農業へ転職することを決意しました。その後、半年間の担い手育成センターでの研修を終え、4年間の親元就農を経験後、去年独立して今年で5年目になります。

農業を始めてから頭の中で計画を立てていても天候など環境によって左右される管理に苦戦する一方で、「色々な人の状況や意見に耳を傾ける方が改善に繋がることが多い」と、周りの意見を取り入れながら来作の課題を決め、結果を出せる農業にやりがいも感じています。

今年から、新しいレンタルハウスを建てる予定。「今のハウスでは出来なかった環境制御に取り組み、将来的には人員を増やして経営をしていきたい」と話す北村さんの今後の活躍が楽しみです。

あき北支所管内より



# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



出品物を熱心に審査する審査員

## 1 芸西支所

### 消費者により良い作物を 芸西支部園芸研究会農産物品評会

芸西支部園芸研究会は2月2日、安芸郡芸西村で2023園芸年度芸西支部園芸研究会農産物品評会を開きました。毎年、芸西村では芸西フェスタが開かれていますが新型コロナウイルスの影響により中止が続いていたため、同研究会主催で3年ぶりに開催しました。ナスやピーマン、オキシペタラム、トルコギキョウ、ダリア、デルフィニウムなど野菜類2品目42点、花き類4品目31点を出品しました。村長賞に、野菜の部で茂井洋さん(芸西地区・ナス)が選ばれました。村議会議長賞に、花きの部で貞

広伸一郎さん(芸西地区・ピュアブルー)が選ばれました。審査委員長賞には、野菜の部で岡村俊彰さん(芸西地区・ピーマン)が選ばれました。

J A高知県芸西支部園芸研究会会長を務める小松敏英さんは「例年より出品数が多く、外観、品質、とも優れておりレベルが高いものが出品されており関心した。品評会を通して農家のモチベーション向上、農家所得の向上や消費者により良い作物を提供できるように今後も努力していきたい」と強調しました。

## 2 あき支所

### 3年ぶり「龍馬マラソン」開催！ なすマダムが ナスゼリー配り応援



ランナーにナスゼリーを配りおもてなしをする様子

安芸市施設園芸品消費拡大委員会は2月19日、高知市で開かれた「高知龍馬マラソン2023」へ参加しました。

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となり、会場は大いに盛り上がり、今回の大会には、約7000人のランナーが参加しました。

マラソンは42・195キロを走るコースとなっており、同委員会はスタートから約22キロ地点の第8給水所で、生産量日本一のナスを使った「ナスゼリー」を3500個準備しランナーを

もてなしました。さらに今年はずなずマダムがオリジナルのはっぴを着て野菜の鳴子を持って応援し盛り上げました。

ランナーは「ゼリーにするとさっぱりしていて美味しい。応援にも元気をもらえた」と喜びました。

応援に参加したなすマダムは「野菜の被り物での応援やナスゼリーを褒めてくれる人が沢山いたので、これをきっかけに安芸市のナスを好きになってくれる人が増えたら嬉しい」と話しました。

## 3 地区本部

### ヨガを通して 他支部と交流深める



ヨガでリフレッシュするフレミズ部員ら

J A高知女性組織協議会フレッシュミス部会は、1月31日に、J A高知ビルで女性部親睦交流研修会を行いました。春野地区・れいほく地区・安芸地区のフレッシュ部員9人が参加し、互いの理解を深めました。

参加者はフレッシュミス部会組織活動発表や支部間の情報交換、体健康を目的としたヨガを行い、体をリフレッシュさせました。

交流に参加した芸西地区芸西支部副部長の川竹めぐみさんは「今回のヨガや更年期講習は同じ年代の人は誰もが興味があると思うので、自分の支部でも取り入れて仲間作りに励みたい」と話し、喜びました。

## 4 あき支所

### 「農協の森」清掃活動



清掃活動に汗を流した部員ら

女性部の安芸地区と青壮年部土佐あき本部は2月9日、高知市春野町にある「農協の森」で清掃活動を行いました。部員ら13人が参加しました。

県内のJ A女性部が年間を通して持ち回りで清掃し、景観保全に取り組んでいます。

部員は、汗を流しながら1時間ほどかけて懸命に、歩道や落ち葉や枯れ枝などを回収しました。

参加した部員は「去年初めて参加して大変だったので、ブローワーを持参してきた」と汗を流しました。

## 5 芸西支所

### 園児へ地元の野菜と花を贈る



地元野菜を贈る小松敏英さん

芸西支部園芸研究会は2月3日、芸西幼稚園の園児50名と芸西村立芸西保育所の園児27名へ地元で作られたナスとピーマンを合わせて300個とブルースターやトルコギキョウの花類176本を児童へ贈りました。生産者やJA関係者が「もともと地元食材や花を知って身近に感じて欲しい」との思いから実施されました。

同研究会会長を務める小松敏英さんは、「ナスやピーマンは子供の嫌いな野菜ランキングで上位に挙がるが、美味しい地元の野菜を食べて好きになってもいい」と話しました。

## 6 地区本部

### ナス料理知って 日本一のナスをPR



お目当ての商品を選ぶ来場者ら

女性部の安芸地区芸西支部「なすっこ組」は2月12日、高知市番街商店街で開かれた「帯屋町大おかみさん市」へ参加しました。

メンバーは、来場者へ生産量日本一のナスを使った「ナス餃子」や「ナスのタタキ」などの販売に加えて、ピーマンやミョウガなどの地元野菜の販売を行いました。

なすっこ組代表の清遠みかさんは「ナス餃子やナスのタタキなどまだ県内でナス料理が認知されていないので、日本一のナスを使った料理を知ってもらい、安芸市のナスも気に入って貰えると嬉しい」と話しました。

# えいのうへ



## 栽培管理

# ナス



安芸営農経済センター  
営農指導課  
安芸ブロック  
大北展 浩

4月17日は、なすび記念日です。消費者に品質の良いナスを届けられるよう、収穫物の管理・選別、事前の予防散布、日々の栽培管理を行いましょう。

### 【品質向上対策】

1. 花抜きの際底による腐敗果の防止
2. 収穫から搬入までの品質低下防止（直射日光・荒風に当たらない）
3. 高温時のポケ果・日焼け果・青へタ果防止（十分な灌水）
4. 葉班等での果面の汚れ防止（薬剤の選定・展着剤の加用・噴口交換）
5. 選果・選別の強化（農家の予備選果の徹底、選果時に指紋がつかないように手袋着用）

### 【温度管理】

日中は内張は18℃、天窓は20℃を目安に換気を始め、30℃を超える場合はサイド換気を行います。急激な換気は、日焼け果やポケ果の発生を助長するため注意しましょう。ハウス夜温は15℃を目安に管理し、樹勢の強弱を考慮しながら換気を行います。外気夜温が15℃以上あり加温機が稼働しない日は、天窓・サイドをすかせて換気することで湿

度を下げ、病害の発生を予防しましょう。二重内張りを取り除くと乾燥しやすくなるため、取り除く場合には日焼け果の発生に注意しましょう。

### 【灌水・追肥】

灌水は晴天日であれば毎日行い、着果数・開花数や日射量の増加に応じて量または回数を増やしましょう。曇雨天後の晴天日には日焼け果・ポケ果防止のため、早朝（7時頃）から灌水を十分に行いましょう。収量の増加にともない肥料の吸収量が多くなってくるため、肥料切れに注意し、1ヶ月当たりの施用量は10kg当たりチッソ成分で7〜12kgを目安に施用しましょう。

### 【整枝・摘葉】

日射量や着果数の増加に合わせて主枝上位節の茎葉を残し、葉面積を確保しましょう。ふところは組み合わせないように適度に整枝・摘葉しましょう。着果数が多くなるとポケ果の発生等品質低下・樹勢低下につながるため、一芽摘心・摘果に努めましょう。

## 発芽期の管理

# カンキツ



安芸営農経済センター  
営農指導課  
山影 学

発芽期の気温が低く降水量が多いとそうか病の発生が増加するので遅れずに防除しましょう。

### 【そうか病の防除】

そうか病は、葉や果実、枝に飛び出した病斑やガサガサしたかさぶた状の病斑が発生する病気です。特に、ユズや温州みかん、レモン等ではそうか病が発生しやすいのでしっかりと防除しましょう。

また、発芽期から新梢伸長期にかけて気温が比較的低く、降雨量が多いと葉での発病が増加します。葉や枝の病斑は果実への重要な感染源となるので、発芽期の防除をしっかり行うことが重要です。果実では落弁後が発病しやすく、花弁が落ちる時期から7月下旬までの降雨量が多いと発病が多くなります。

防除のポイントとして、①発芽初期（早い新梢が1cm程度）にしつかりと薬剤防除を行う。②伝染源となるので罹病している枝や葉を発芽期までに剪除する。③枝が遅伸びしないように窒素肥料のやり過ぎに注意する。④密植状態の園地では整枝・剪定で通風と採光の改善を図る。



そうか病のイボ型病斑罹病葉



果実での被害果  
高知県病害虫防除所HP

発芽初期以降の防除は、落弁期、幼果期です。落弁期は灰色かび病や黒点病の防除時期でもあり、これらの病気と同時防除できる薬剤で散布を行います。

### 【そうか病（薬剤防除例）】

- 4月中下旬（発芽期）  
デランフロアブル 1000倍
- ※皮膚がぶれしやすいため注意。
- 5月中下旬（落弁期）  
ナリアWDG 2000倍  
ファンタジスタ顆粒水和剤 4000倍
- ※灰色かび病と同時防除

# スマート農業への期待

## 振興センターだより

安芸農業振興センター 088713410138

室戸支所 088712210268

### 1 スマート農業とは

スマート農業とは「ロボット・AI・IoT等の先端技術を活用して、省力化や高品質生産等を実現する新たな農業」のことです。生産者の高齢化、担い手の減少が進む中、農作業の省力化や負担の軽減、また作業の見える化による技術の継承といった生産現場における課題解決につながることを期待されています。既に本県の施設園芸においては、栽培管理やハウス内環境の制御を行う機器等の導入が進められています。

### 2 高知県における担い手の現状

農林業センサスによると、平成17年から令和2年までの15年間で、農業経営体は約9千経営体、基幹的農業従事者は約1万人減少しています。また、基幹的農業従事者に占める65歳以上の割合は約49%から約64%へと15ポイント上昇するなど、農業生産現場における担い手の減少・高齢化が顕著となっており、将来にわたって農業生産を維持していくためのシステ

ム構築が急務となっています。

スマート農業はこれらの課題解決を図るための一つの有効な技術と言えます。

### 3 高知県の取り組み

スマート農業の推進に向けて、県ではこれまで、実演会やフォーラムの開催等スマート農業を「知ってもらおう」取り組みをはじめ、生産現場での各種実証試験等の「試す」取り組み、国や県事業を活用して機器を「導入する」取り組みなど、スマート農業技術の実装までの各段階に応じた支援に取り組んできました。

### 4 スマート農業の実証について

スマート農業技術の実証に向けては、これまで県内各地で、水管理のための水田センサーや防除用ドローン、土壌病害診断を目的とした空撮用ドローンの実証等が実施されてきました。また、ドローン防除用農薬の適用拡大に向けた試験（シヨウガ、ユズ、土佐文旦）も実施されています。

安芸地区で、ポンカン（東洋町）

やユズ（北川村）において国や県事業を活用したドローン防除等の実証試験が実施されており、カンキツ黒点病の防除では、手散布と同等の効果があるとの評価が得られています。また、防除用ドローンに加えて、今後はロボット草刈機の活用も検討されており、地域で課題となっている除草作業の省力化に向けた有効な手段の一つとして期待されています。

### 5 スマート機器の導入支援

県ではスマート農業技術の実証支援に加え、産地への実装に向けて各種事業による導入支援を実施しています。防除用ドローンについては、令和4年9月時点で生産現場に44機導入されている状況です。事業の活用や県内での取り組み事例等について関心がある方は農業振興センターまでお問い合わせください。

### 6 最後に

スマート農業技術はまだ実証段階の技術が多く、産地への実装に向けては、導入コストの低減やスマート農機に合わせた環境整備など多くの課題があります。現在の自分の農業経営の課題が何なのか、導入したい技術はどのようなものなのか、さらには産地として目指すべき姿はどこにあるのかを整理する必要があります。

産地の課題解決に向けて、まずは、機器の種類や開発状況等スマート農業について「知る」こと、また、県内外の実証により一定の成果が得られている技術については、生産現場で「試す」といったところから始めてみませんか。

川北 恭吾・伊豆 行人



防除用ドローン



ロボット草刈機

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

私も家族も文旦が大好きで県外の親戚などにも送って喜ばれているのですが、ちよつと皮をむくのが・・・。

(芸西支所・79歳)

▼文旦はおいしいけれど、むくのは大変ですよね……。私は文旦を食べる時は「ムッキーちゃん」が必需品です(笑)

「ムッキー」が初めて家に届きました。最初の二冊、そしてクイズに初挑戦です。

(北川支所・74歳)

▼記念すべき「ムッキー」1冊目☆毎号楽しみにしてもらえらる広報誌となれるよう頑張ります！早速クイズに挑戦して頂き、ご応募くださりありがとうございます！次回もお楽しみに♪

先月のクイズ正解でポンカン当たりました。ありがとうございます。いつか当たる精神で毎号頑張ってます！

(室戸支所・42歳)

▼おめでとーございます！毎月応募してくれているんですね。これからもめげずに他の抽選にもチャレンジしてください！！

マスク取り鏡を前に紅を引く

(東洋支所・89歳)

▼素敵な俳句をありがとうございます。マスクを取って口紅を塗れるコロナ以前の生活が訪れるとは想像もしていませんでした。口紅を引くと気分も上がります。元気に乗り切りましょう。

## 広報のつぶやき

11月17日から2月17日まで開催していた「なすスタンプラリー」

今年も沢山のご応募がありました。北海道や東京など全国各地の方が安芸市を訪れ、ナス料理を食べてください、本当にありがとうございます！ハガキには「ナスが大好きになりました♡」とお子さんからの温かいメッセージや、遠方から来て下さった方の心優しいメッセージが沢山届き、とっても嬉しかったです。

なんとっ！そのお陰で今年、ハガキの合計枚数は去年の倍にもなる634通でした！(パチパチ〜)

ちなみに私は合計8枚集めましたよ(笑)

3月頭に、沢山のご応募の中から抽選で100名様に景品を発送致しました！当選された方はおめでとうございます。安芸市には参加店以外にも美味しいナス料理が沢山あるのでぜひまた遊びに来てくださ

(恒石)



## 第18期やっぱり農！いきいきちやぐりん塾 参加者募集中！

5月からちやぐりん塾がスタートします。お友だちと楽しく「食」と「農」を学びませんか？

### ●カリキュラム

日程	カリキュラム	地区
第1回 5月27日(土) 8:30~12:00	開校式 ●田植えをしよう！ ●サツマイモの苗を植えよう！ ●団旗を作ろう☆	安芸市(バス)
第2回 6月17日(土) 8:30~12:00	ピーマンの収穫体験 ●ハウスでピーマンの観察をしてみよう！ ●ちやぐりんの手芸	安田町(バス)
第3回 7月8日(土) 8:30~12:00	スイカの畑を見てみよう！ ●どんなにスイカがなってるかみてみよう！ ●スイカでおやつを作ろう！！	奈半利町(バス)
第4回 8月5日(土) 8:30~15:00 <1日>	親子ちやぐりんフェスタ ●バーベキュー ●ちやぐりんの手芸など	安芸市
第5回 9月30日(土) 8:30~12:00	稲刈り ●5月に植えた稲を刈るよ！ ●新米でおにぎりを作ろう！！ ●芋ほり	安芸市(バス)
第6回 10月21日(土) 8:30~15:00	秋の遠足：牧野植物園 ●どんな植物があるのか観察しよう！！ ●広場でピクニック、美味しいお弁当を食べよう！ ●とさのさとははどんな野菜が売られているかな？	高知市(バス)
第7回 11月11日(土) 8:30~12:00	みかん狩り ●みかんの収穫 ●みかんの皮で作ってみよう！！	安芸市(バス)
第8回 12月2日(土) 8:30~12:30	閉校式 ●ちやぐりん塾修了式 ●餅つき大会 ●お楽しみパーティー♪	安芸市

**実施期間** 令和5年5月～令和5年12月(全8回)

**入校料** 6,000円(教材、傷害保険等)、月刊誌「ちやぐりん」年間購読者は3,000円

**対象** 原則、安芸地区管内の小学生(1～6年)

**募集定員** 30名 **締切** 令和5年5月2日(火)

**申し込み** お近くのJA窓口までお越しください

**問い合わせ** 安芸地区本部 企画組合員課  
0887-34-1515

### ●第17期生のようす



※今年も「早寝、早起き、朝ごはん」・「よい食プロジェクト」を実践します。※カリキュラムは天候や作物の状況等により、内容を変更する場合があります。

**税務相談日** 令和5年4月19日(水)

**会場** あき支所3階 **時間** 10:00～16:00

**問い合わせ** 安芸地区本部 企画組合員課 0887-34-1515